

いわて



明日にトライ!

～いわてのチャレンジャーたち～

高い技術力と生産体制で
要望に応える現代の鍛冶屋

富士善工業株式会社



事業カレンダー

いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

6月 —JUNE—

- 1日～6日 第10回記念いわて特産品フェア(盛岡市)
- 9日 いわて加速器関連産業研究会 総会(盛岡市)
- 14日～16日 いわての工芸品見本市(東京都)
- 15日～16日 品質管理基礎講座(北上市)
- 21日～23日 第21回機械要素技術展(東京都)
- 22日 食品安全管理セミナー初級編(盛岡市)
- 29日～7月1日 メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ(神奈川県)

7月 —JULY—

- 4日～5日 次世代マネージャー養成講座(金ケ崎町)
- 6日 青森・秋田・岩手
3県合同商談会(東京都)

8月 —AUGUST—

- 3日～4日 工程改善基礎講座(北上市)
- 23日 いわて食の大商談会2017(盛岡市)

平成29年度 次世代ものづくりマネージャー
育成プログラムの受講者募集のご案内 4

第10回記念いわて特産品フェアを開催のご案内 5

「食品安全管理セミナー初級編」参加者募集のご案内 5

専門展示会等出展費用助成事業のご案内 5

いわて産業人材奨学金返還支援基金に対する寄附のお願い 6

第46回 岩手県の物産と観光展開催のご報告 7

岩手県知財総合支援窓口からのお知らせ 7

不動産競売情報のお知らせ 8

平成29年度 設備貸与制度のご案内 8



高い技術力と生産体制で 要望に応える現代の鍛冶屋

北上市

富士善工業株式会社

工業振興を目指し、岩手県内でいち早く工業団地が誕生した北上市。そんな街の歩みとともに事業を多角化させてきたのが富士善工業株式会社だ。溶接技術をベースにメーカーの要望に徹底的に応える姿勢を貫き、未分野への挑戦も恐れない千田富士夫社長に歩みと展望を伺った。

一貫生産体制を構築、単品生産にも対応

戦後間もなく始まった高度成長期を境に、日本の製造業は大きく変化した。なかでも鉄鋼業など金属加工技術の革新たるや目覚ましく、現在につづく機械産業の基礎はこの時期に築かれたといえる。

工業の街・北上市に拠点をおく富士善工業株式会社も、創業は高度成長期真っただ中の昭和46年。東京で溶接技術を身に付けた千田富士夫社長が実弟の善三氏とともに郷里にて設立、「建築物から神社の鳥居やモニュメントなど、創業当初は頼まれればなんでも作った」と千田社長は振り返る。がむしろに仕事に取り組むなかで技術は高まり、信頼も培われていった。

そんな同社の強みは、鉄、ステンレス、アルミまで対応可能な溶接技術をベースにした一貫生産体制。高精度なレーザー切断から加工そして組立までを自社内で行い、しかも溶接は県の溶接技術大会で数々の入賞を誇る人材を擁しているほどだ。また受注先のニーズに合わせて単品にもロット生産にも柔軟に対応、「いわば現代の『鍛冶屋』だ

ね」と千田社長は自社を評して笑う。その対応力は高く評価され、取引先は建築関連から産業機械、そして近年は自動車産業のライン設備や半導体関連の装置機器へも進出している。

まさに機械産業の変遷とともに業務を拡げてきた同社だが、現在はいよいよ、医療分野への挑戦を始めている。既に数年前には現場の声を反映した医療用テーブルや手術器材展開台を開発、岩手医科大学へ納入された。その実績を買われ、東京の防衛医科大学校と連携して開発したのが、ストレッチャーに取り付けて医療機器を搭載できる救急ラック。同社では県の工業技術センターへ従業員を派遣、1年かけてデザインを学ばせるなどして軽くてコンパクトかつ汎用性がある等、今までにない付加価値を持つ製品を作りあげた。

「未知の分野への挑戦を通し、当社のことを知らなかった大学や研究機関などへの情報提供が出来、またデザインを学んだことで若い従業員

に『やれば出来る』という実感が浸透したことも大きい」。

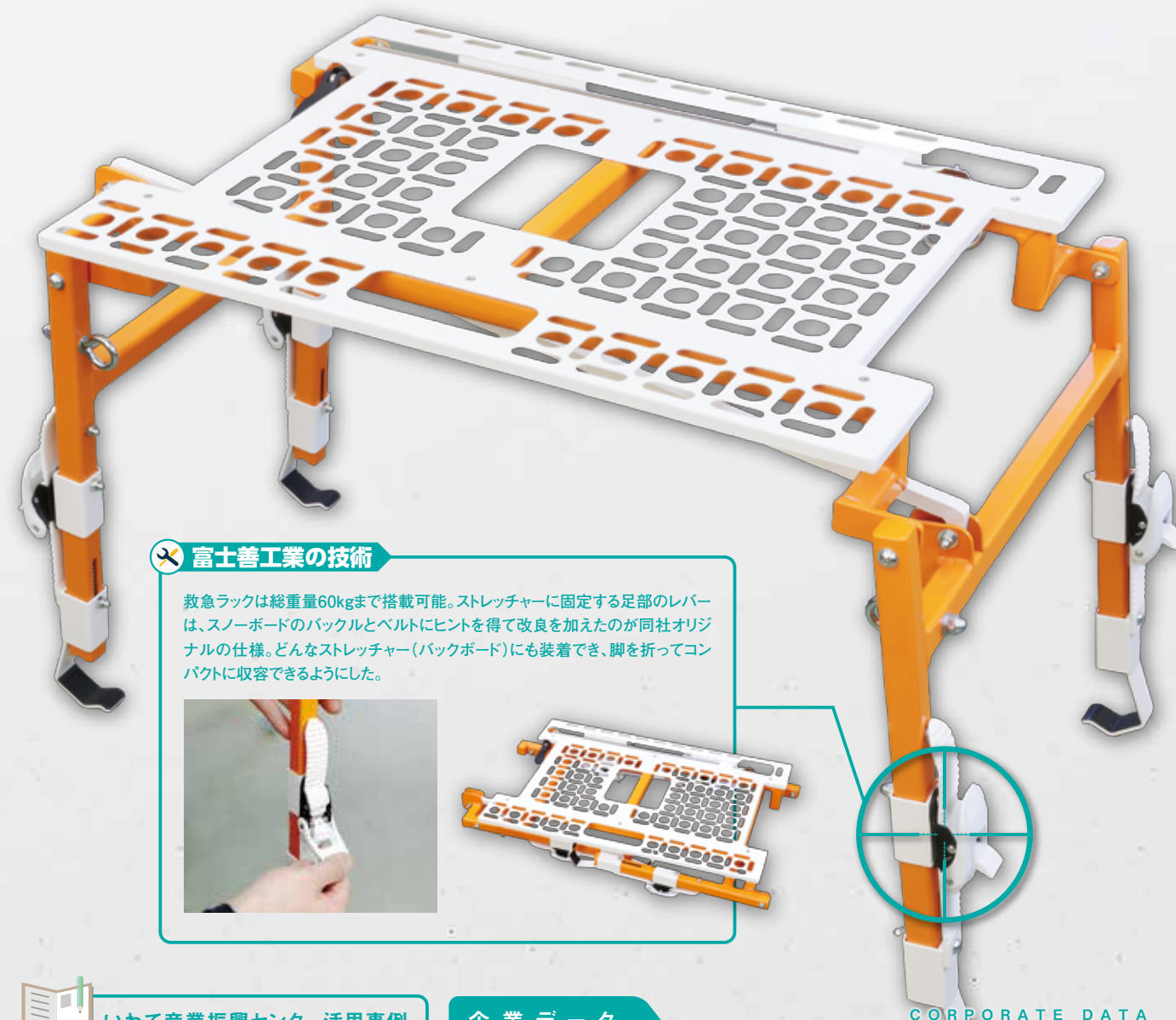
製品への反響はもちろん、取り組み自体の“効果”をそう語る千田社長。経験値のない分野へ立ち向かうことのリスクや、単品製造によるコストもクリアして掴んだのは、企業としてのさらなる成長と自信だ。それは、今後ますます需要が高まる自動車産業においても大いに役立つとも考えている。

「自動車関連に伴い、半導体分野の受注も拡大していくのが理想。東北地方での部品調達はまだ2割程度、産業としての伸びしろは充分にあると思っています」。

代表取締役
千田富士夫



①第二工場の切断加工部門には昨年導入した最新鋭器ほか合計3台のレーザー切断機がある。材料は全てここで切断され、各部門に送られ溶接工程に入る。②誤差は許されない液晶関係の加工機械では溶接にも高い技術が求められる。③ベンダー（曲げ）工程にも熟練の目が光る。④半導体部門ではTIG溶接を実施。⑤地元企業との連携でトラクター用の除雪機も開発した。



富士善工業の技術

救急ラックは総重量60kgまで搭載可能。ストレッチャーに固定する足部のレバーは、スノーボードのバックルとベルトにヒントを得て改良を加えたのが同社オリジナルの仕様。どんなストレッチャー（バックボード）にも装着でき、脚を折ってコンパクトに収容できるようにした。



いわて産業振興センター活用事例

「いわて医療機器事業化研究会」の活動を通じて医療用テーブルや手術器材展開台を開発。救急ラックの開発では防衛医科大学校との連携支援を受けた。医療機器製品の展示会にも出展している。

企業データ

会社名 富士善工業株式会社
本社 北上市鬼柳下川原145番地
電話 0197-67-2311
代表者 千田 富士夫

創業 昭和46年(1971)5月
従業員 75名
業種 金属製品製造企業
URL <http://www.fyc.co.jp/>

CORPORATE DATA

事業
カレンダー平成29年度次世代ものづくりマネージャー育成プログラム
研修受講者募集のご案内

県内中小企業の人材を育成するため、企業の管理者・後継者・製造現場スタッフ等を対象に、各種研修を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

中堅マネージャー・後継者養成講座
—生産性向上のための経営戦略—

管理者・後継者に要求されるテーマを「経営理念・戦略」「計数の理解」「リーダーシップ」の3つに絞って指導します。

テーマ	中堅管理者の立場と役割、環境の変化と企業の対応、経営理念と経営戦略、会社で使う計数の基礎、リーダーシップ、部下指導、生産性
講師	㈱MELソリューション 安田 芳樹/㈱MELコンサルタント 渡辺 晴樹
日程	平成29年9月12日・13日、10月11日・12日、11月14日・15日
会場	八幡平市・八幡平ハイソバ
受講料	1名につき50,000円(税込)

次世代マネージャー養成講座
—生産性向上のためのマネジメント—

10年後、20年後に幹部として活躍する次世代の若手リーダーを対象にした1泊2日の研修です。「部下育成」や「コミュニケーション」の基本を学び、職場での「問題解決力」を高める体験型・参画型の講座で次世代リーダーを鍛えます。

テーマ	部下育成、コミュニケーション、リーダーシップ、問題解決、生産性向上
講師	㈱エム・イー・エル 佐藤 康二
日程	平成29年7月4日・5日
会場	金ヶ崎町・ホテルみどりの郷
受講料	1名につき15,000円(税込)

原価管理とコストダウン講座

会社の利益を創出するために必要なコストダウン・現場管理の進め方について学びながら、生産現場でコストダウン活動を具体的に進めていく手法を講義と演習を交えて学んでいただきます。

テーマ	原価のしくみ、コストダウンの定石、究極の材料費と加工費の追求
講師	㈱MEマネジメントサービス 大塚 泰雄
日程	平成29年10月5日・6日
会場	矢巾町・矢巾町活動交流センター
受講料	1名につき10,000円(税込)

生産管理講座

お客様(取引先様)が満足するQCDを維持、提供していくために必要となる生産管理の考え方を講義と演習で学んでいただきます。

テーマ	生産管理とは、生産計画の流れ、生産統制とは、多品種少量生産の生産管理、生産管理とリードタイム、生産方法の違いについて演習による体感
講師	経営コンサルタント 齋 巖
日程	平成29年12月7日・8日
会場	盛岡市・岩手県工業技術センター
受講料	1名につき10,000円(税込)

品質管理中級講座

最新の品質管理の進め方や、大手メーカーに対しても確実な品質保証ができるレベルの管理技法を指導します。

テーマ	品質管理の必要性・考え方、TQMの進め方、トラブル解決法・標準化、各種管理・検査手法
講師	経営創研㈱ 豊田 順一
日程	平成29年10月17日・18日・19日
会場	北上市・北上オフィスプラザ
受講料	1名につき15,000円(税込)

品質管理基礎講座

製造現場の担当者・品質管理の基礎知識を身につけたい方を対象に品質管理を確実にできる人材の育成を目指します。

テーマ	挨拶と管理の前の“かんり”、整理整頓と人間関係、品質管理とは、データの取り方
講師	経営コンサルタント 内山 昭夫
日程	平成29年6月15日・16日
会場	北上市・ホテルシティプラザ北上
受講料	1名につき10,000円(税込)

工程改善基礎講座

作業効率向上等に対応した工程改善のポイントについて伝授し、改善取組みへのきっかけづくりを行います。

テーマ	参加企業の現状分析と問題点のとらえ方、モデル作業の改善、改善を継続するポイント
講師	経営創研㈱ 瀬良 昌宏
日程	平成29年8月3日・4日
会場	北上市・ホテルシティプラザ北上
受講料	1名につき10,000円(税込)

ISO9001内部監査員養成講座

ISO9001内部監査員を目指す人のための実践的な講座です。

テーマ	ISOの動向、システム導入のメリット、内部監査ロールプレイング、是正処置要求書・監査報告書の作成演習
講師	㈱高野テクノサービス 高野 清治
日程	平成29年9月21日・22日
会場	花巻市 ホテル志戸平
受講料	1名につき12,000円(税込)

お問い合わせ

詳しい内容はホームページをご覧ください。申込書をダウンロードできます。
<http://www.joho-iwate.or.jp/kenshu/>

情報カレンダー

■ 第10回記念いわて特産品フェアを開催します

お問い合わせ

いわての物産展等実行委員会事務局
☎019-631-3823

10回目の記念開催となる今回は、オープニングプレゼントの他、スペシャル企画を用意して開催します。県内各地から40業者が出店し、選りすぐりの食料品・工芸品などが一堂に会するこの機会に、ぜひご来場下さい。

日時	平成29年 6月1日(木)～6日(火) 午前10時～午後7時(最終日午後5時終了)
会場	パルクアベニューカワトク 7F催事場&1階EVホール及び店頭
主催	いわての物産展等実行委員会[(公財)いわて産業振興センター、岩手県]

台風10号
被災地復興支援
特別企画
岩泉町 台風10号
災害復興写真展 開催

第10回記念スペシャル企画

- ・1日(木) 先着プレゼント 先着80名様 久慈市 竹屋製菓の「黒豆ケーキ」
- ・2日(金) 岩手県産品おたのしみ袋(冷蔵) 特別販売 80袋
- ・4日(日) 岩手県産品おたのしみ袋(常温) 特別販売 80袋
- ・限定一日50食「ステーキ・鉄板料理 和かな」の川徳展特別弁当販売
- ・限定一日50食「中村家」の海鮮弁当特別販売
- ・県産農産物を主原料とした菓子「いわて じのもの×スイーツ」 限定販売

■ 「食品安全管理セミナー初級編」の参加者を募集します

お問い合わせ

産業支援部
☎019-631-3823

食品安全としてのHACCPを中心に食品安全の管理ポイントを食品表示法を含めて解説いたします。今回は初級編の位置づけとなり、最低限必要な食品表示の基礎知識やHACCPの考え方を解説いたします。ぜひご参加ください。

日時	平成29年 6月22日(木) 午後1時30分～午後4時	参加料	無 料
会場	岩手県工業技術センター 大ホール (盛岡市北飯岡2-4-25)	定 員	80名程度
対 象	中小企業の皆様、農林漁業者の皆様、商品開発の事業化に関心のある皆様、金融機関、行政関係者など		
講 師	有限会社応用栄養学食品研究所 代表研究員 山口 廣治 氏 食品品質管理アドバイザー(有限会社 応用栄養学食品研究所代表研究員) 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会客員研究員、食品表示管理士検定委員、 食品表示管理士検定試験講師、食品表示調査委員会委員 他		

専門展示会等出展費用助成事業のご案内

工業製品系専門展示会に出展を希望する県内中小企業に対し、センターが出展料、小間装飾費の一部を助成します。販路拡大や製品・技術の周知に活用のできる制度となっておりますので、奮って御応募ください。

対 象	平成30年3月31日までに開催される工業製品系展示会
助成率	助成対象経費の1/2
助成対象経費	出展料、小間装飾費
お申し込み	センターホームページより申込様式をダウンロード・内容ご記入のうえ下記Emailアドレス宛てにお申し込み願います。申込についてはホームページから要件詳細等をご確認ください。✉ torihiki@joho-iwate.or.jp

助成限度額 150,000円

募集期間 随時受け付けます。

お問い合わせ

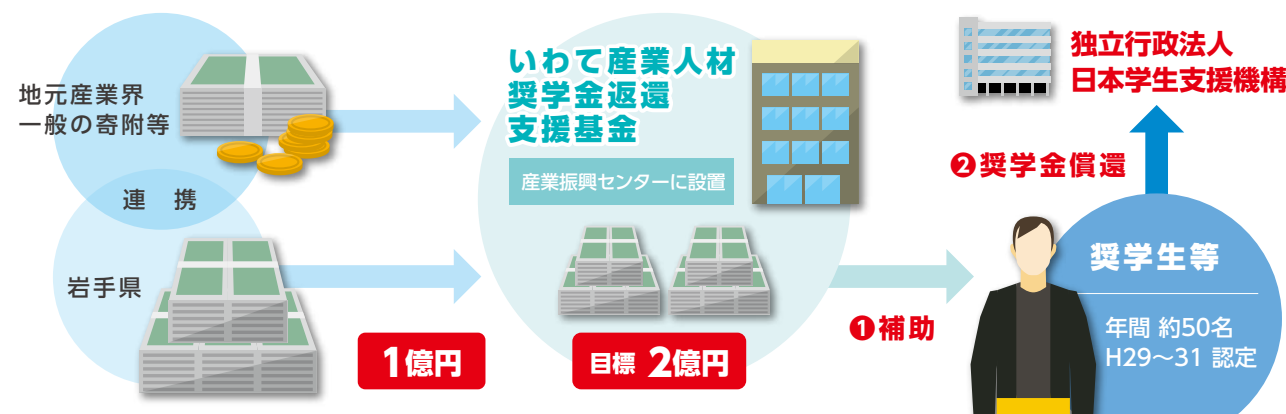
ものづくり振興部 取引支援チーム 晴山 ☎019-631-3822

いわて産業人材奨学金 返還支援基金に対する 寄附のお願い

岩手県では将来のものづくり産業を担うリーダーとなる人材の確保・定着を進めるため、大学などを卒業後、県内企業に一定期間就業した場合に奨学金の返還を支援します。一人でも多くの若者に県内へ定着してもらうため、産業界や経済界の皆様にもご協力をいただきながら、地域一体となって取り組んでいきたいと考えておりますので、この事業へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

基金の規模

2億円(うち1億円は県が出捐済)



登録企業制度について

- ものづくり・IT企業の皆様が登録企業になりますと、採用する大学生等への奨学金返還支援額の上限が「3分の1」から「2分の1」にアップする優遇措置を受けることができます。
- 登録企業になるには、2口(60万円)の寄附をお願いします。この場合には1名につき「2分の1」の優遇措置を受けることができます。2名以上を対象としたい場合には、1名につき1口(30万円)の寄附の追加をお願いします。

寄附の特典等

寄附金額	特典等
100万円以上	・知事名の特別感謝状の贈呈及び贈呈式の実施(年数回・報道機関へも周知)
60万円以上	・知事名の特別感謝状の贈呈 ・首都圏説明会等での企業情報発信等 ☆(ものづくり・IT企業に限り)県(基金)HPの企業名のご紹介と企業HPへのリンク、大学生等のインターンシップ事業の優先実施
30万円以上	・知事名の感謝状の贈呈 ☆(ものづくり・IT企業に限り)県等主催の面接会等への優先参加や大学生等の企業見学会の優先開催
3万円以上	・知事名の感謝状の贈呈 ・県(基金)HPに個人名・企業名のご紹介

寄附申込方法

岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室までお問い合わせください。

お問い合わせ

岩手県 商工労働観光部 ものづくり自動車産業振興室 ☎019-629-5551
公益財団法人いわて産業振興センター 産業支援部 ☎019-631-3824

第46回 岩手県の物産と観光展(いわて展)を開催しました

平成29年4月19日(水)～平成29年4月24日(月)まで、東京都日本橋高島屋8階催会場と7階特設会場において、「第46回 岩手県の物産と観光展(いわて展)」を開催いたしました。

今回は、熊本復興記念展との同時開催のため、変則的な売り場構成となりましたが、「岩手」と「熊本」食べ比べお弁当の提供を行ったほか、「特別提供品」や「福田パン・イチノベパン・シライシパン」3社のパン販売も行いました。

また、特別企画として、「いわて☆はまらいん特使 村上弘明氏」のトークイベントや村上氏本人からのプレゼント配布が行われ、多くのお客様で賑わいました。

出店事業者は、食品55社、工芸品8社、合計63社。売上は、55,932千円(税込・速報)となりました。



お問い合わせ

いわての物産展等実行委員会事務局 ☎019-631-3823

ご案内

ご利用下さい! 岩手県知財総合支援窓口

秘密 厳守

相談 無料

知的財産(＝特許、実用新案、意匠、商標、著作権、ノウハウ・営業秘密など)のことなら岩手県知財総合支援窓口にお任せください!知的財産の「出願・登録」、「侵害対応」、「知的財産の管理」、「知的人材の育成」、「知的財産を活用した経営」など知的財産に関するすべての相談にワンストップで応じます。



知財専門家による無料相談会

知財専門家による定期窓口相談会及び各広域振興局管内での外部窓口相談会を行っています。

定期窓口相談会

会場 岩手県発明協会
(盛岡市北飯岡2-4-25 岩手県工業技術センター2階)
日時 毎週木曜日 午後1時から4時まで

無料相談申込み方法

相談を希望される方は、岩手県発明協会にお電話又はホームページをご覧ください。
お申込み方法等をご案内します。
岩手県知財総合支援窓口のホームページ
(<http://www.iwate-hatsumei.org/chizai/>)にはお申込みのためのフォームも掲載しています。

○外部窓口相談会(平成29年6月までの開設分) ※いずれの会場も相談時間は午後1時から4時までです。

広域名	相談会場	開設日	担当弁理士
県北	県二戸地区合同庁舎	6月 14日(水)	丸岡裕作(丸岡特許事務所)
	県久慈地区合同庁舎	7月 12日(水)	富沢知成(富沢特許事務所)
	県南技術研究センター	6月 7日(水)	菅原 修(菅原特許商標事務所)
県南	北上市基盤技術支援センター	6月 21日(水)	菅原 修(菅原特許商標事務所)
	花巻商工会議所	7月 19日(水)	西澤利夫(西澤国際特許事務所)
	北上市基盤技術支援センター	8月 2日(水)	齋藤昭彦(あきた知的財産事務所)
沿岸	県南技術研究センター	8月 30日(水)	東田 潔(PDI特許商標事務所)
	大船渡商工会議所	6月 28日(水)	丸岡裕作(丸岡特許事務所)
	宮古市産業支援センター	7月 26日(水)	西澤利夫(西澤国際特許事務所)
	釜石・大槌地域産業育成センター	8月 25日(金)	村雨圭介(SANSUI国際特許事務所)

岩手県発明協会 ☎019-634-0684 又は 全国共通ナビダイヤル ☎0570-082100
ご利用時間 9:00～17:15※12:00～13:00(休憩時間) 定休日 土・日、祝日、年末年始

岩手県知財総合支援窓口は、(独)工業所有権情報・研修館からの請負事業として、(一社)岩手県発明協会、(地独)岩手県工業技術センター、(公財)いわて産業振興センターが共同で運営しています。



不動産の競売情報

入札期間 平成29年7月5日～平成29年7月12日 開札期日 平成29年7月19日 午前10時00分 場所 盛岡地方裁判所 一関支部売却場

事件番号	所在地(家屋番号)	種類
29(ケ)1	大船渡市大船渡町字新田64番2	事務所・作業場・倉庫

構造	床面積	売却基準価格	買受可能価格
軽量鉄骨造合金メッキ鋼板葺平家建	登記上 327.38 m ²	10,530千円	8,424千円
平成24年5月築	現況 約582.58 m ²		

※詳細につきましては、金融チームへお問合せ下さい。不動産競売物件サイト(BIT)での閲覧可能時期は6/9からの予定です。

平成29年度

おかげさまで「設備貸与」は50周年

設備貸与制度のご案内

長期 3年～10年
低利 年1.3%～1.7%
(固定金利) 東日本大震災で直接被災した企業は更に-0.1%
無担保 金融機関融資と別枠です

区分	設備貸与(割賦販売)	リース
対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)
貸付期間	3年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)	3年～10年 (導入設備耐用年数上限) (右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)
貸付限度額 (消費税含む)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)	100万円～1億円 (右記条件1を満たせば2億円)
対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備(中古・車両を除く)
保証金	貸与額の10% (右記条件1を満たせば5%) (最終償還時に返済)	———
利息 (貸与損料)	年率1.30%～1.70%(固定金利) (お申込企業様の財務内容により決定) (右記条件2を満たせば-0.1%)	———
リース料 (月額)	———	5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
連帯保証人	法人:代表者1人 個人不要(経営者保証ガイドラインに準拠)	

条件1

- 1 中小企業等経営強化法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
- 2 中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
- 3 農商工等連携促進法に基づく事業計画認定企業
- 4 いわて希望ファンド、いわて農商工連携ファンド採択企業
- 5 自動車関連産業企業
- 6 加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
- 7 県内企業5社以上に下請発注している企業
- 8 県内企業への下請発注額が1,000万円以上の企業
- 9 今回の設備を設置することで6～8のいずれかに該当する企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、2億円まで貸付及び保証金5%対応可能

条件2

東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業

※上記のいずれかの条件を満たせば、適用利率から0.1%の引下げ及び据置期間2年の対応可能

条件3

商工会及び商工会議所を経由して申込をした企業

※上記の条件を満たせば、10年以内において、返済の基準となる耐用年数の期間について2年を超えない範囲内で延長すること可能

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

お問い合わせ 総務金融部 金融チーム ☎019-631-3821